

相談支援ファイル「かけはし」とは・・・

大和市では、支援の必要な子どもたちが、乳・幼児期から学校卒業後の就労先など将来にわたり、適切な支援のもとに過ごせるようにと願って「相談支援ファイル『かけはし』」をつくりました。

このファイルの中には、保健、福祉、医療、学校それぞれの機関での情報や、心理検査の結果、医師の診断書など・・・引き継いだほうが良いと思われる資料を保管していきます。

このファイルを見てもらうことで、関係機関や教育機関とお子さまの状況を共有し、また話し合いの場を持つことにより、より継続した支援ができると考えています。

幼稚園・保育園、小学校、中学校、高等学校そして就労先へと所属する機関が変わっても、今までの支援内容や今後の支援方針等を切れ目なくつなぎ、関係機関が連携をしていくことで、チームによる一貫した支援が可能となります。

また、保護者にとって、関係機関が変わるたびにお子さまの特性を説明する事は、大変負担なものです。ファイルの中の「プロフィール」などを記載していただくことで、その負担が軽減されます。

★相談支援ファイル『かけはし』の資料は、お子さまやご家族にとっての大切な個人情報ですので、保護者をご家庭で保管してください。

し えん ないよう きにゅう 支援シートⅠにはどんな内容を記入していくのか・・・

「個別の支援計画・支援シートⅠ」は、支援をつなげていくことを目的に作成します。本人・保護者と所属していた機関（保育園や幼稚園など）が話し合いをしながら、作成していきます。少なくとも、お子さまの成長の節目にあたる3年に一度は、見直すようにしましょう。

○「これまでの取組」「これまでの取組の評価」は・・・

支援の中で成果があったものや、継続して今後も支援していったほうが良いものを記入します。

進級・進学先の担当者（例えば、小学校等）は、シートに記載された情報を活用して具体的な支援へと活かしていきます。

○「これからの計画」は・・・

これまでの取組・評価を受け、お子さま・保護者と進級・進学先の担当者が相談して、3年後を見据えて今後の支援の方針について記入していきます。

★支援シートⅡは、問題解決の際に関係機関と連携して作成します。個別の支援計画（支援シートⅠ）の詳細については、神奈川県教育委員会のホームページをご覧ください。